

競技者のマナーに関する事項 <全軟連競技者必携より>

マナーアップとフェアプレイの両面から、次のような行為を禁止する。

- 1 捕手が投球を受けたときに意図的にボールをストライクに見せようとミットを動かす行為
- 2 捕手が自分で ``ストライク、・ ``ボール、を判定するかのように、球審がコールする前にすぐミットを動かして返球態勢に入る行為
- 3 球審のボール、の宣告にあたかも抗議するかのように、しばらくミットをその場に置いておく行為
- 4 打者がヒジ当てを利用してのヒット・バイ・ピッチ(死球)狙いの行為
- 5 打者がインコースの投球を避ける動きをしながら当たりにゆく行為
- 6 プレイ中みだりにベンチを出る行為
- 7 野手が走者の視界を遮る行為(6.01h2)
 - (1) 走者がタッグアップしているとき、野手が走者の前に立ち視界を遮る行為
 - (2) 野手が走者の前に立ち、ボールを保持している投手板上の投手への視界を遮る行為